

平成23年度 実施メニュー実施結果表

No. 44

東北森林管理局

取組名	森林共同施業団地の推進について（新規）
流域名	北上川中流流域
森林管理署名	岩手南部森林管理署
実施箇所及び実施日	岩手県花巻市石鳥谷町大瀬川葛丸川山国有林612林班外 平成23年12月8日
取組の背景及び必要性	国有林と民有林との連携により効率的な森林整備等を推進していくことは重要であり、民国が一体となった路網整備等の森林施業等の共通化を図り、施業の合理化が図られる。
取組の内容	花巻市森林組合担当者に共同施業団地の内容を説明するとともに、一緒に現地踏査を行った。 協定締結に向け、双方の路網予定路線、年度別搬出計画の作成及び図面の作成を行った。
国有林担当部局・役割	岩手南部森林管理署：路網予定路線、年度別搬出計画の作成
連携協働相手先・役割	花巻市森林組合：路網予定路線、年度別搬出計画の作成
取組の結果、反響、今後の課題等	路網施設の共用や森林整備など効率的な森林施業や大ロット化等による低コスト化を着実に推進する。
PRの実施状況及びその期待する効果	PR：プレスリリース 効果：地元新聞社が取材に訪れ、多くの方に取り組みを知って頂いた。

【参考資料】

取 組 名 森林共同施業団地の推進について

○協定内容を説明



○関係者による協定締結



平成23年度 実施メニュー実施結果表

No. 45

東北森林管理局

取組名	間伐のトータルコスト削減に向けた現地検討会（継続）
流域名	北上川中流流域
森林管理署名	岩手南部森林管理署
実施箇所及び実施日	岩手県一関市大東町中川・奥州市江刺区米里（民有林） 平成23年10月27日
取組の背景及び必要性	間伐コストの低減、効率的な森林整備を目的に列状間伐の適切な推進、低コスト路網の作設、高性能林業機械の普及を図り、伐採・搬出に伴う実践に当たっての習熟度を高めるとともに、民有林への普及、定着促進を図る。
取組の内容	北上川中流流域森林・林業活性化センターとともに、低コスト作業システムの実現に欠かすことのできない、低コスト作業路の経年変化について研修会を実施した。 現地では、数年前に作設した低コスト作業路の経年変化を検証し、今後、作設にあたっての注意すべき事項について出し合った。
国有林担当部局・役割	岩手南部森林管理署：助言等
連携協働相手先・役割	北上川中流流域森林・林業活性化センター：資料作成
取組の結果、反響、今後の課題等	高性能林業機械を有機的に組み合わせたシステム構築が必要不可欠であると認識した。今後とも、技術向上に向け現地検討会を持続していく必要がある。
PRの実施状況及びその期待する効果	PR：プレスリリース 効果：多くの林業技術者に低コスト作業システムの必要性を認識していただいた。

平成23年度 実施メニュー実施結果表

No. 46

東北森林管理局

取組名	国際森林年に因んだ「森林を歩く」の実践活動及び森林環境教育の実施（継続）
流域名	北上川中流流域
森林管理署名	岩手南部森林管理署
実施箇所及び実施日	岩手県和賀郡西和賀町沢内貝沢 平成23年10月23日
取組の背景及び必要性	生物多様性保全に関しては、地域住民の関心は都市住民ほど高くないものと思われる。そのため地域に所在する森林が生物多様性保全等にどのような役割を担っているのか普及啓蒙する必要がある。
取組の内容	<p>大木原牧草地はかつてブナやカツラの巨木に覆われた国有林であったが、牧草地としての必要性がなくなり国へ返還することとなった。</p> <p>そこで、牧草地をかつての豊かな森に蘇らせるため、多くの人に参加を呼びかけ植樹を行った。</p> <p>当日は、午前中に参加者（約100名）により、牧草地の近くから採取しポットで育てたミズナラ、トチノキ、オニグルミ等を植樹した。</p> <p>午後からは、種子のポット苗作り班と木の実を採取する班に分かれ、来年度以降の苗木作りをした。</p> <p>その後、「カタクリの会」の方を講師に近くの山を散策し、森林環境教育を行った。</p>
国有林担当部局・役割	岩手南部森林管理署：植樹指導
連携協働相手先・役割	カタクリの会：苗木の調達、地拵え
取組の結果、反響、今後の課題等	参加者から森林作りに参加することで、森林の役割等を学んでいただいた。
PRの実施状況及びその期待する効果	PR：プレスリリース 効果：多くの方が森林への関心を示す等の期待がされる。

【参考資料】

取 組 名	森林環境教育の実施
-------	-----------

○開会セレモニー



○参加者による植樹風景



平成23年度 実施メニュー実施結果表

No. 47

東北森林管理局

取組名	安全・安心への取組（継続）
流域名	北上川中流流域
森林管理署名	岩手南部森林管理署
実施箇所及び実施日	岩手県一関市巖美町市野々原地区 平成23年6月14日
取組の背景及び必要性	平成20年6月14日に発生した「岩手・宮城内陸地震」で被災した山地被害の現状及び治山施設の整備状況の見学会等を通じ、広く一般市民に治山事業の必要性を啓蒙普及させ国有林の「安全・安心への取組」をPRする。
取組の内容	<p>復旧工事が平成22年12月に完了したことに伴い、復旧跡地に周辺と同じ樹種（ブナ・ミズナラ等9種類）を植栽し元の森林に蘇らせようと開催した。</p> <p>国際森林年でもあり、森林の再生への参画を通じ、人と森林との関わりを考える機会になればと、地元小学校3校の児童や被災地域の方々、一般公募により参加した方々等総勢200名余りでの植樹祭となった。</p> <p>植樹前に、地震発生から今日までの工事の施工状況をパネルを使用して説明を行い、当該箇所は地すべりによって大量に発生した倒木や土埋木を有効活用するため全量をチップ化し、植生基材として現地の植生回復に活用したと説明した。</p>
国有林担当部局・役割	岩手南部森林管理署：記念標柱等の準備、パネルの作成 植樹指導
連携協働相手先・役割	一関市：一般参加者の募集
取組の結果、反響、今後の課題等	今後とも関係機関と連携し、治山施工地において一般市民を対象とした山地防止教室等を実施し、治山事業の必要性を啓蒙普及させ、国有林の「安全・安心への取組」を継続してPRする必要がある。
PRの実施状況及びその期待する効果	PR：プレスリリース 効果：一般市民に治山事業の必要性を認識していただいた。

【 参 考 資 料 】

取 組 名	安全・安心への取組（継続）
-------	---------------

○被災状況及び治山施設の整備状況について説明



○参加者による植樹風景



平成23年度 実施メニュー実施結果表

No. 48

東北森林管理局

取組名	国有林材の安定供給システム（継続）
流域名	北上川中流流域
森林管理署名	岩手南部森林管理署 遠野支署
実施箇所及び実施日	
取組の背景及び必要性	遠野地区における製材品流通の活性化を図るため。
取組の内容	木材の安定供給を推進するため、システム販売協定に基づき、システム協定締結者の4者に2,730 m ³ の製材原木の安定供給を実施した。
国有林担当部局・役割	遠野支署 計画的な木材の販売
連携協働相手先・役割	製材工場等 安定的な木材の購入
取組の結果、反響、今後の課題等	安定的な木材の販売を通じて、地域振興と木材需要の拡大・遠野材の普及・宣伝に寄与している。
PRの実施状況及びその期待する効果	安定的な木材の販売を通じて、地域振興と木材需要の拡大・遠野材の普及・宣伝に寄与し地域林業の先導的役割を果たす。

平成23年度 実施メニュー実施結果表

No. 49

東北森林管理局

取組名	「森林のくに遠野まつり」(継続)
流域名	北上川中流流域
森林管理署名	岩手南部森林管理署 遠野支署
実施箇所及び実施日	遠野市蔵の道広場 平成23年10月15日～16日
取組の背景及び必要性	「森林のくに遠野まつり」は遠野市産業まつりと同時に開催され、遠野市内の林業・木材産業関係者、岩手県、遠野市及び当支署で構成された「森林のくに遠野・協同機構」による市民向けイベントであり官民関係者の連携の下、国有林野事業及び森林・林業の普及宣伝のため。
取組の内容	「森林のくに遠野・協同機構」と連携したブースを設置し、国有林野事業及び森林・林産業の普及宣伝を行った。
国有林担当部局・役割	遠野支署 会場準備・苗木・パンフレットの準備及び配布、会場の撤去
連携協働相手先・役割	厚板・木工品の即売会、木工教室の開催、苗木及びパンフレットの配布を行い、森林・林産業について市民にPRした。
取組の結果、反響、今後の課題等	会場内では、「森林のくに遠野・協同機構」としてブースを設け、森林・林産業の役割や重要性について普及啓発を行った。地域と一体となった国有林の取り組みについて広く周知することが出来、地域からも評価された。
PRの実施状況及びその期待する効果	今年の「森林のくに遠野まつり」は震災の影響による人出が心配されたが、多くの方々が会場を訪れたことから、森林・林業・林産業及び国有林野事業についてPRできた。 今後も継続することにより更に評価も高まるものと思われる。

【参考資料】

取組名 「森林のくに遠野まつり」(継続)

1. パンフレット・苗木の配布



平成23年度 実施メニュー実施結果表

No. 50

東北森林管理局

取組名	遠野市緑化祭（継続）
流域名	北上川中流流域
森林管理署名	岩手南部森林管理署 遠野支署
実施箇所及び実施日	遠野市永遠の丘 平成23年11月6日
取組の背景及び必要性	森林の役割と重要性の啓発及び技術指導のため
取組の内容	今年度は、森林の役割と大切さについて理解を促す事などを目的に『里山フェスタ2011』を遠野市と連携して開催し、市内各地から参加した約160名に植樹作業等の体験を通じて、森林整備の役割と重要性等について理解を深めた。
国有林担当部局・役割	遠野支署 会場設営準備と技術・安全指導及び講評
連携協働相手先・役割	遠野市の広報による周知及び案内 会場設営準備と送迎バス及び昼食の手配
取組の結果、反響、今後の課題等	森林整備の重要性についての認識・関心が高まるとともに、理解を深めた。
PRの実施状況及びその期待する効果	森林整備の重要性についての認識・関心が高まるとともに、理解を深めたことから、今後森林整備が図られることが期待される。

【参考資料】

取 組 名	遠野市緑化祭（継続）
-------	------------

1. 作業状況



平成23年度 実施メニュー実施結果表

No. 51

東北森林管理局

取組名	森林教室（継続）
流域名	北上川中流流域
森林管理署名	岩手南部森林管理署 遠野支署
実施箇所及び実施日	花巻市東和町田瀬ダム 平成23年7月30日
取組の背景及び必要性	「森と湖に親しむ旬間」における行事の一環として、一般の方を対象に、森林とダムの役割への関心、理解を深めていただくため。
取組の内容	「田瀬ダム・森林探検隊」と銘打って、3歳～65歳までの16名の参加者に、ダム湖周辺の遊歩道を散策しながら樹木の名前・森林の役割・森林と水の関わりなど森林の持つ公益的機能の重要性などについて普及啓発した。
国有林担当部局・役割	遠野支署 ダム湖周辺の遊歩道の事前調査、森林教室の実施
連携協働相手先・役割	田瀬ダム管理支所 参加者の募集・ダム及び発電所の案内
取組の結果、反響、今後の課題等	森林は、森林の持つ公益的機能により水資源等が確保されている。公益的機能を十分に発揮させるためには、森林の適切な管理が必要なことなど理解を深めた。
PRの実施状況及びその期待する効果	森林は、森林の持つ公益的機能により水資源等が確保されている。公益的機能を十分に発揮させるためには、森林の適切な管理が必要なことなど理解を深めた。

【参考資料】

取組名	森林教室（継続）
-----	----------

1. 遊歩道散策・説明の状況

